

富士子茶 飢風 快晴

松竹画堂 画

「伝統と最新テクノロジーの融合」

松竹株式会社

# 松竹について

- 明治28年（1895年）、白井松次郎、大谷竹次郎兄弟が歌舞伎の製作興行に乗り出して以来、日本のエンタテインメント産業を支え、牽引して参りました。
  - 1914年、歌舞伎座を直営とする。
  - 1920年、松竹キネマ合名社設立。
  - 1924年、東京株式取引所、大阪株式取引所に株式上場。
  - 1928年、初の歌舞伎海外公演（ソビエト公演）。
  - 1940年、京都太秦撮影所開設。
  - 1951年、日本初のカラーフィルム映画公開。
  - 1984年有楽町マリオン1期完成。
  - 2009年、『おくりびと』が第81回アカデミー賞外国語映画賞受賞。2013年、「歌舞伎座」と「歌舞伎座タワー」から成る複合施設「GINZA KABUKIZA」竣工。



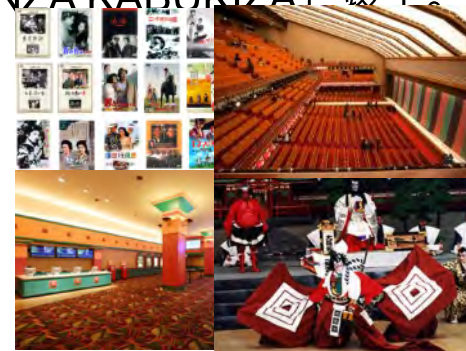
Founders (1895)

Takejiro and Matsujiro



Kabuki Theater

(1920)



# 事業内容



映画事業



歌舞伎座



新橋演舞場



南座



大阪松竹座

演劇事業



不動産・その他の事業



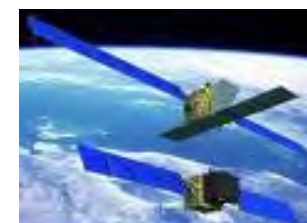
撮影所



シネコン

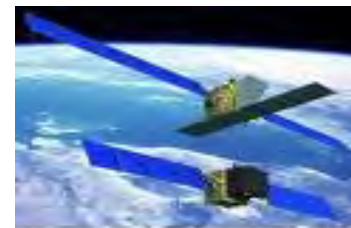
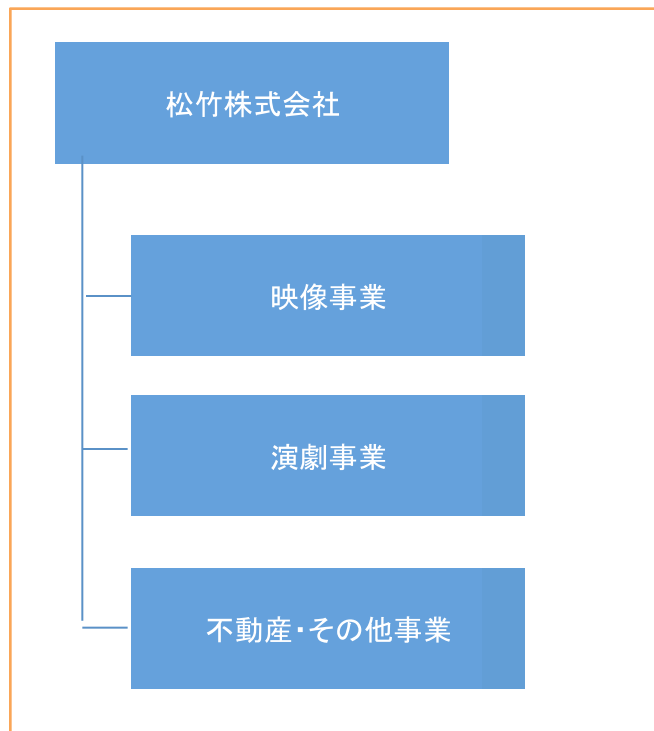


芸能事務所



CS放送局

# 事業内容



# 映像事業



## <カンヌ国際映画祭 Festival de Cannes>

- 『切腹』 小林正樹監督 審査員賞[1963]
- 『親鸞 白い道』三國連太郎監督 審査員賞[1987]
- 『死の棘』 小栗康平監督 グランプリ[1990]
- 『うなぎ』 今村昌平監督 パルム・ドール[1997]

## <ベネチア国際映画祭 La Biennale di Venezia, Italy >

- 『人間の条件』 小林正樹監督 サン・ジョルジョ賞[1961]
- 『無能の人』 竹中直人監督 国際批評家連盟賞[1991]
- 『ピストルオペラ』 鈴木清順監督 アウト・オブ・コンペ部門正式招待[2001]

## <ベルリン国際映画祭 Internationale Filmfestspiele Berlin >

- 『近松門左衛門 鍵の権三』 篠田正浩監督 銀熊賞[1986]
- 『利休』 勅使河原宏監督 国際アートシアター連盟賞[1990]
- 『SADA～戯作・阿部定の生涯』 大林宣彦監督 国際批評家連盟賞[1998]
- 『あ、春』 相米慎二監督 国際批評家連盟賞 [1999]
- 「松竹株式会社」 団体にベルリナーレ・カメラ 特別功労賞[2005]

## <アカデミー外国語映画賞>

- 『永遠の人』 木下恵介監督 ノミネート[1962]
- 『古都』 中村登監督 ノミネート[1964]
- 『智恵子抄』 中村登監督 ノミネート[1968]
- 『たそがれ清兵衛』 山田洋次監督 ノミネート[2004]
- 『おくりびと』 滝田洋二郎監督 受賞[2009]

# 演劇事業 戦後の復興から再び海外へ



昭和26年1月3日  
復興新開場を果たした  
歌舞伎座

歌舞伎座に6  
代目中村歌右  
衛門を訪問す  
る  
カラヤン  
夫妻  
(1959  
年)



歌舞伎初のアメリカ公演。ハリウッドでのパ  
ーティ、ゲーリー・クーパーと歌右衛門ら  
(1960年)



国交回復後初の中国公演（1979年）



N. Y. メトロポリタン・オペラを熱狂させた歌右衛門と17代目勘三郎（1982年）



ホワイトハウスにレーガン大統領夫妻を表敬訪問（1982年）



レニングラード・モスクワ・トビリシで満場を沸かせた歌右衛門（1987年）

# 演劇事業 昭和から平成へ、そしてこれからの 歌舞伎



金比羅歌舞伎大芝居



スーパー歌舞伎  
「ヤマトタケル」  
(1986年初演)



平成中村座



コクーン歌舞伎



NINAGAWA十二夜



# 演劇事業 最近の歌舞伎海外公演

- 2009年（平成21年） 「NINAGAWA十二夜」 ロンドン公演、松竹大歌舞伎モナコ公演
- 2010年（平成22年） 市川海老蔵 ロンドン・ローマ公演、坂東玉三郎 上海公演
- 2014年（平成26年） 平成中村座ニューヨーク公演



リンカーンセンター NY



# 演劇事業 最新の歌舞伎海外公演

## 中日邦交正常化45周年 日本歌舞伎北京演出

天桥艺术中心中剧场  
3月18-19日 13:30 19:00  
3月20日 19:00



中村芝翫

片岡孝太郎

中村鴈治郎



市川門之助



市川春雄



中村鴈之助



中村鴈之助



中村鴈太郎

主办：JAPAN FOUNDATION 日本国际交流基金会

承办：CAEG 中国对外文化集团公司

策划制作：松竹株式会社 中国对外演出公司 监制：中国人民对外友好协会、中朝日本友好协会、日本国际交流基金会

- 期間：2017年3月18日～3月20日
- 場所：北京天橋芸術中心 中劇場
- 演目：『義経千本桜 鳥居前』  
『恋飛脚大和往来 封印切』、『藤娘』
- 出演：中村芝翫、片岡孝太郎、中村鴈治郎など
- 主催：独立行政法人国際交流基金
- 運営：中国对外文化集团公司
- 企画・製作：松竹株式会社  
中国对外演出公司
- 後援：中国人民对外友好協会

High-Quality Wide-Screen Wallpaper Set 在中国日本国大使館

# 伝統芸能と日本のテクノロジーを組み合わせた 「全く新しい日本独自の日本のエンターテインメント」の創世

日本の製品・技術



両者の強みを  
活かし・・・

日本のコンテンツ



国内外で展開

- 400年余りの歴史を持つ古典芸能・歌舞伎、その世界で唯一の製作・興行会社である松竹は、日本のインバウンド（訪日観光客）の拡大を見据え、新しいコンテンツを製作してまいります。その一環として、従来の古典歌舞伎に加え、歌舞伎の多様な魅力をベースにしつつ、現代の最新テクノロジーとの融合を試み、さらに、これまでにない上演場所での上演なども視野に入れた、新しい歌舞伎のビジョンを開発していきます。
- 2020年、世界中が日本に注目するこのタイミングで、世界に向けて「日本の新しいエンターテインメント」を発信し、日本発のテクノロジーや製品を演出効果として使用するなど相乗効果の高いコラボレーションを積極的に推進します。
- 2020年以降、インバウンド需要に応え、「新たな日本のエンターテインメント」を国内外に提供し、事業性を備えた強いエンターテインメントによる新時代を開拓します。

PR・テストフェーズ

事業フェーズ

2015

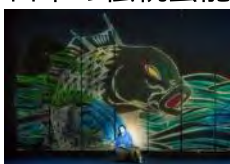
2016

2017~2019

2020~2021

2026~2030

- 日本の伝統芸能×製品・技術



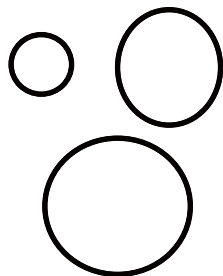
※KABUKI Spectacle



- 日本の伝統芸能×漫画



※ワンピース歌舞伎



PRイベント、  
テストショー  
ケースを  
国内外で実  
施

2020

更なる日本ブ  
ームを創出

日本のコンテンツ  
最大のPRタイミング

IR（統合型リゾート）施設の開場等



国内外で定期（ロングラン）公  
演を実現

# Japan KABUKI Festival in Las Vegas 2015-2016概要

## Japan KABUKI Festival in Las Vegas 2015

ベラージオの噴水を吹きあげて作り出すウォータースクリーンに、巨大な鯉のホログラム映像が出現

噴水ショー



## Japan KABUKI Festival in Las Vegas 2016

日本の伝統芸能“歌舞伎”を世界に誇る、全く新しいエンターテインメントとして発信

劇場イベント



日本の歴史物語をダイナミックなホログラム映像で出現させ、スマホを使ってみんなが参加できるコンテンツを提供

噴水ショー



# Japan KABUKI Festival in Las Vegas 2015噴水公演



10万人（各回2万人）を動員。初のラスベガスでの歌舞伎。噴水の特設舞台で3日間で全5回公演を実施。



# Japan KABUKI Festival in Las Vegas 2016劇場公演



# Japan KABUKI Festival in Las Vegas 2016劇場公演

2016年5月、名門ホテルMGM Grand  
内の劇場において、新作歌舞伎  
『KABUKI LION 獅子王』を市川染  
五郎、中村歌六ほかにより上演。



約650人収容の劇  
場が7回の公演でほぼ  
満席となり大盛況。





# Japan KABUKI Festival in Las Vegas 2016噴水公演

【Panasonic presents 『Water Screen Digital Show by Shochiku x teamLab』】



劇場公演の他にも、日本文化をテーマにプロジェクション・マッピングを駆使した噴水ショー「Water Screen Digital Show」を製作し、来場者は延べ7万人を超えた。

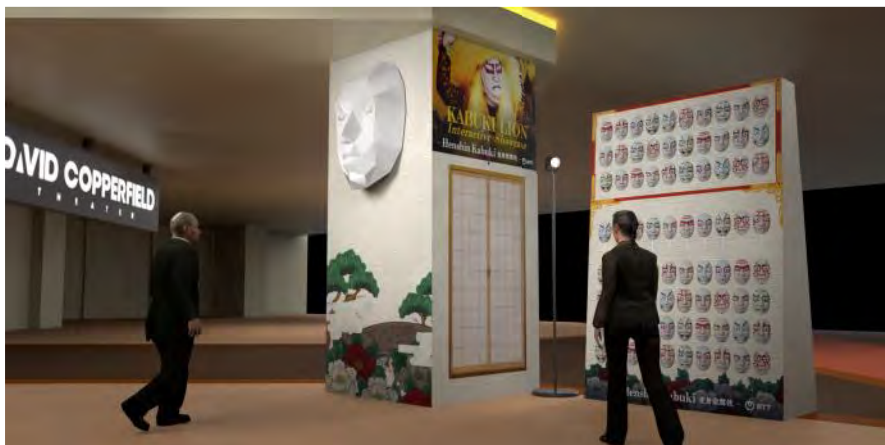
- 日本の歴史上有名な、水上で戦った侍たちのワンシーンを、ベラージオの噴水を吹きあげて作りだすウォータースクリーンに、ホログラム映像で出現させ、美しくダイナミックな歴史絵巻となった。
- アプリをダウンロードして、スマートフォンを釣り竿のリールのように使い、魚を釣り上げる参加型ゲームをアプリで提供。

# パナソニック × NTT × KABUKI

日本を代表する最新技術を誇る企業とのコラボレーションによる新たな試みを実施



特別協賛を頂いたパナソニック株式会社、技術提供して頂いた日本電信電話株式会社の両社の技術は、歌舞伎の舞台演出に新たな可能性を示した他、劇場前で行われた両社の技術展示や、NTTによる日本への舞台映像ライブ伝送など、コンテンツを用いた日本の最新技術のPR展開においても多大な成果をあげた。

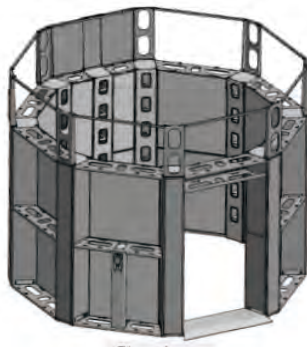


# 企業とのコラボレーション パナソニック様事例

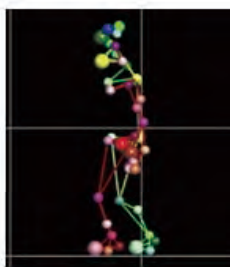


# 企業とのコラボレーション パナソニック様事例

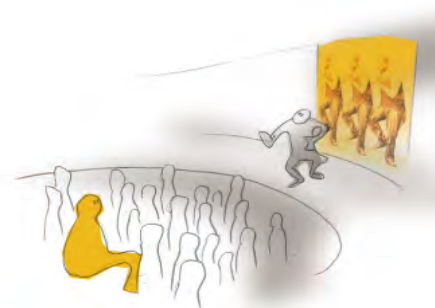
【3D KABUKI AVATAR】



劇場ロビーに360°3Dフォトが撮影できる簡易写真スタジオを設置



3Dモデルデータと俳優のモーションキャプチャーした動きデータを掛け合わせて...



まるで歌舞伎俳優の様に踊る自分が舞台に登場。技術を活用し新たな体験型の演出を創出

# 企業とのコラボレーション NTT様事例



# 企業とのコラボレーション NTT様事例

【本公演模様の遠隔ライブ伝送トライアル】



「Kirari!」の被写体抽出技術を用いて、ラスベガスにいる市川染五郎丈を擬似3Dで切り抜き、羽田空港のイベント会場にリアルタイムに伝送することで、あたかも本人が目前に居るかのような臨場感のある舞台挨拶を行った。



ラスベガスの歌舞伎公演会場に設置した360度全天球カメラの映像から、視聴者がヘッドマウントディスプレイ（HMD）を通して、好きな方向を自由に見渡すことのできるライブ視聴を当日来場いただいた方にご体験頂いた。

【Henshin（変身）Kabuki】



「変身歌舞伎」では、まず、体験者が選択し手に取った好みの隈取のお面を「アングルフリー物体検索技術」によって高精度に自動認識され、体験者の顔にAR重畳表示(変身歌舞伎)する。



隈取コンテンツを使った「変身歌舞伎」を、コンテナの中にパッケージングすることで移動させやすく、日本が誇る“文化と技術”が織りなす不思議な世界観を各地に展開

# PR実績

MGMリゾートインターナショナル、現地PR会社の協力も得ながら、マス、ローカル問わず、主に現地アメリカメディアへの露出の拡大が図られました。

※国外では、AP通信での世界配信（NY TIMES等に掲載）を始め、TVでは、KLAS (CBS)、KTNV (ABC)、KVVU (FOX)、新聞ではLas Vegas Review-Journalなどの媒体で取り上げられました。

マス

ローカル



TVメディアでの露出



ニュースメディア（新聞、WEB）



MGM会員への露出



SNSでの露出



現地LVでの露出（ホテル内外サインボード、直接鑑賞）



# パナソニック様関連イベント2015-2016

【ラスベガス公演凱旋記念 パナソニック・プレゼンツ  
『Wonder Kabuki Theater』】(2015)



2015年8月の一回目のラスベガス公演後、技術協力を行ったパナソニック株式会社が凱旋イベントを開催。日本の「伝統芸能」×「製品・技術」の可能性について、更にPRする機会を創出しました。

【東京2020公認プログラム「文化のちから」】(2016)



2016年秋、東京2020参画プログラムの公認を受けたパナソニックセンター東京の特別企画展のテーマは「文化のちから」。  
四季のある暮らしの中で脈々と受け継がれてきた日本文化を形作る美意識を、衣・食・住と色・紋というテーマに分け、伝統工芸品と、4K高精細映像などパナソニックの最新のデジタルソリューションで紹介。  
この、「文化のちから」にラスベガス歌舞伎公演の映像を骨電動ヘッドホンとともに紹介した。



# 超歌舞伎 アナログとバーチャルの融合



## 超歌舞伎

- 『今昔饗宴千本桜（はなくらべせんぼんざくら）』（2016）
- 『花街詞合鏡（くるわことばあわせかがみ）』（2017）

主催：ニコニコ超会議実行委員会  
製作：松竹株式会社／株式会社ドワンゴ  
制作協力：クリプトン・フューチャー・メディア株式会社  
超特別協賛／技術協力：NTT

- 『超歌舞伎 今昔饗宴千本桜』受賞リスト
- 「デジタル・コンテンツ・オブ・ジ・イヤー '16／第22回AMDアワード授賞式」の大賞、総務大臣賞を受賞
- 日本最大級の広告賞「ACC CM FESTIVAL」にてブロンズ賞、テクニカルディレクター賞
- 内閣府による「第1回クールジャパンマッチングアワード」にてグランプリ

## 東京2020 公認プログラムとして、 熊本地震復興祈願「歌舞伎シアターバーチャル座in 熊本」が開催

2017年3月11、12日、熊本県庁において、熊本地震復興祈願「歌舞伎シアターバーチャル座in 熊本」が開催され、2日間7回にわたり行われ、9920名様のご応募をいただき、中から抽選で約2100名のお客様にご来場いただきました。

これは、米国ラスベガスで2016年5月に上演された『KABUKI LION 獅子王』の舞台映像を、NTTの最新技術(Kirari!)を駆使した新しい映像作品として製作し上映するイベントで、特に本日12日は特別回として、「KABUKI LION獅子王」主演の市川染五郎が来場し、映像作品上映後に、熊本県の蒲島知事、NTT篠原副社長、松竹細田副社長らと共に、舞台挨拶とトークイベントを行いました。また今日が誕生日のくまモンも急遽サプライズゲストとして飛び入り参加。会場のお客様から大きな歓声が上がりました。

今後も、歌舞伎と最新技術であるICTを組み合わせることによって、歌舞伎の新しい鑑賞方法を創り、普段歌舞伎をご覧になりにくい地方やインバウンドのお客様にも楽しんでいただけるような取り組みを進めてまいります。



## 東京2020 公認プログラムとして、 東日本大震災復興祈願「歌舞伎シアターバーチャル座in福島」が開催

2018年3月10日、福島市において、東日本大震災復興祈願「歌舞伎シアターバーチャル座in福島」が開催され、2回のステージに対し、8600名様のご応募をいただき、1回約600名様、2回で1200名様にご来場いただきました。これは、米国ラスベガスで2016年5月に上演された『KABUKI LION 獅子王』の舞台映像を、NTTの最新技術(Kirari!)を駆使した新しい映像作品として製作し上映するイベントで、1月に襲名したばかりの「KABUKI LION獅子王」主演の松本幸四郎が来場し、映像作品上映後に、本イベントの主催者、福島県の鈴木副知事、NTT篠原副社長、協力の松竹・岡崎常務らと共に、舞台挨拶とトークイベントを行いました。



# 歌舞伎シャウト

歌舞伎独特の掛け声である「大向こう」の魅力を体験できる展示です。歌舞伎独特の掛け声である「大向こう」とNTT様の音響処理技術がコラボレーションし、大向こうの達人になったかのような体験を楽しむことができます。

まず、大画面に表示された動き回る役者絵に大向こうを掛けると、音声認識により文字として可視化され、役者絵に向かって飛んでいきます。可視化された大向こうが役者絵にあたると、タイミング、大向こうらしさ、などの要素により、役者絵が様々な反応を返します。このような、大向こうの一連の流れを最新技術で拡張し体験いただくことにより、新たな形で歌舞伎に親しんで頂くことができます。



## hokusai & TOKYO 水辺を彩る江戸祭にて、北斎と最新テクノロジーをコラボ

2018年3月17日(土)、東京 お台場海浜公園内「富嶽三十六景」により世界に誇る日本の画家、葛飾北斎とスマートフォン向けロールプレイングゲーム「Fate/Grand Order」がコラボ。江戸後期に現れた稀代の浮世絵師が描き出す風景が、200年近い年月を経て、東京 お台場のウォーターフロントに最新テクノロジーにより蘇り、15,000人が来場しました。メインコンテンツの「水幕電子描画」(ウォータープロジェクションマッピング)では、海上に半円を描くように浮かび上がった水幕に、色鮮やかな映像が映し出されます。

そのほか会場には、松竹によるプロデュースにより、11軒の屋台「江戸メシ街道」がならび、砂浜にはさらに、巨大提灯に、北斎の「雨中の虎」と「龍図」をモチーフとした2つの提灯「北斎巨大提灯 -龍虎-」が飾られました。さらに、「百鬼夜行街道」と命名した提灯インスタレーションなど。いずれも撮影スポットとして人気を呼びました。

**主催：hokusai&TOKYO 実行委員会 / 読売新聞社**

共催：東京都、(公財)東京観光財団

協賛：大塚家具、JT、日本ユニシス、江戸ワンダーランド  
日光江戸村

特別協力：松竹株式会社

後援：フジテレビジョン、(一社)東京臨海副都心まちづくり協議会

協力：株式会社ナディア、すみだ北斎美術館



# 最先端デジタル技術と融合した歌舞伎公演 「第1回クールジャパン・マッチングアワード」 グランプリを受賞



2017年2月16日、パナソニック、NTT及びドワンゴとともに、  
「『KABUKI LION 獅子王』と『超歌舞伎・今昔饗宴千本桜』における歌舞伎とテクノロジーの融合」に対して、クールジャパン官民連携プラットフォーム（事務局：内閣府知的財産戦略推進事務局）が主催する「第1回クールジャパン・マッチングアワード」のグランプリを受賞

# 政府のIR（統合型リゾート）推進会議において、ラスベガス公演が掲載

※ IR(統合型リゾート)推進会議とは、IR推進法に基づき、特定複合観光施設区域整備推進本部の下、IR区域の整備の推進のために講ぜられる施策に係る重要事項について調査審議するための、特定複合観光施設区域整備推進会議

## 「日本らしいIR」に期待される、文化の拠点としての

### - 自国の文化を見つめ直し、「新しい文化が生まれる場」-

1. IRで行われる様々な文化事業を通じて、文化芸術体験の裾野を拡大し、文化を創造・開発し、人々が日本文化を誇りに感じる気づきを得る。
2. 文化分野における雇用が生まれることで、活躍の場の創出や人材の育成が期待される。

### - 様々な日本文化の鑑賞・体験・創造 -

- ① 伝統芸能・現代芸術の公演や文化財や工芸の展示・販売等を通じて日本文化に触れる機会を創出するとともに、国内外での日本文化の認知度向上等に寄与。



伝統芸能の公演や、現代アートや工芸品の展示・販売

- ② 文化芸術に興味のない層が興味を持つきっかけとなるような、「ここでしか経験のできない新しい日本文化体験」を提供。中長期的にはIRの外へも展開できる、新たな日本文化体験モデルが生まれる拠点として機能。



最新技術を活用した文化体験

野外での文化イベント

文化芸術体験の裾野拡大や日本文化を誇りに感じる機会の創出

- ① 現代芸術、伝統芸術など、様々な日本文化に関連する人材の育成や、文化芸術を担う人材の確保が期待される。



- ② 将来のスター俳優やアーティストを見出される場としての機能も期待される。



文化芸術に

## 「日本らしいIR」に期待される、文化の拠点としての

### - 日本の各種文化・各地の文化のショーケース -

古典芸能からポップカルチャーまで、様々な日本文化のショーケースとして、IRを日本の旅のゲートウェイとして、地域の様々な文化へと人々の関心を呼び寄せ、観光客の増加や地域の活性化の機会を創出。

### - 日本文化を世界に発信 -

- ① 気軽に入れて短時間で楽しめる舞台など、訪日外国人のニーズに合った魅力的な文化コンテンツを開発・活用。文化を求めて日本を訪れる外国人の更なる増加をはかる。



舞台芸術やマンガ・アニメ等のコンテンツの活用

- ② 例えば、IR事業者の運営する国外のIR施設において、日本の伝統芸能・現代芸術等のPRのための派遣公演（・巡回公演）を定期的、継続的に実施し、日本文化の国際的なプレゼンスを向上。



海外IR施設等における日本文化イベント（写真：ラスベガス）

日本文化の国際発信機会の創出・  
文化を通じた訪日外国人・親日外国人の拡大

### - 地域

- ① 日本の地域文化の魅力を発信し、その魅力を世界に広げ、地域の文化の活性化に貢献する。



- ② 体験した日本文化財等を見に行く機会を創出する。



地域の  
地





# 海外リメイク権販売



2016年 山田洋次監督  
《家族はつらいよ》



2017年5月11日公開  
黄磊 (ホアン・レイ) 監督  
《麻烦家族》

# 日本とインドで映画合作



急成長するインドからの観光客拡大につなげようと、2020年の東京五輪を前に、日本の松竹が映画大国インドの制作会社とタッグを組み、東京が舞台の映画「ラブ・イン・トーキョー」を合作

# 『龙族』 シリーズPV制作受注



- 中国の人気ファンタジー小説『龙族』シリーズ最新刊のプロモーションビデオの制作を受注。2017年発表(予定)。

# 松竹お化け屋本舗 上海会場



タイトル： 呪鈴 Ju-Rey 这里只有  
起点 没有终点 (日本語タイトル 呪鈴  
少女すず子の棲む家)

開催場所： 十六铺水岸商业中心  
(上海 黄浦区 上海中山东二路531号)

開催期間： 2017年4月15日(土)～6月  
14日(水)



繁華街でないにも関わらず、オープン  
から20日間で約4,000名が来場  
週末は約500名の来場があり、ピーク  
時には入場待ち3時間